

コーパス 様態を表す副詞

accurately (正確に)	clearly (はっきりと)	closely (詳細に)	comfortably (快適に)
deeply (深く)	easily (容易に)	effectively (効果的に)	equally (等しく)
fast (はやく)	frankly (率直に)	hard (一生懸命)	heavily (非常に)
honestly (正直に)	kindly (優しく・親切に)	patiently (辛抱強く)	politely (丁寧に)
properly (適切に)	quickly (素早く)	seriously (真剣に)	steadily (着実に)
strongly (力強く)	well (よく)	widely (広く) など	

2 場所・方向を表す副詞

4 Kate, *come downstairs*. Your breakfast is ready. 871

ケイト, 朝ご飯ができたから降りてらっしゃい。

5 You should *go home* before it rains. 雨が降る前に家に帰りなさい。 872

「場所」を表す副詞は, その行為や動作が「どこで (where)」行われるかを表す。動詞 (+ 目的語) + 副詞の順に置かれる。

【!】 場所の副詞 (句) を文頭に持ってくると, 前の文脈にでてきた情報に, 新たな前提となる場面設定を加えたり, 対照的に場面設定を行う。

In our country, tofu is rarely eaten.

我が国では, 豆腐は滅多に食べられない。

※ここでは, 「我が国」を他の国と際立たせるために文頭に持ってこられている。

コーパス 場所を表す副詞

here (ここに／で)	there (そこに／で)	up (上へ)
down (下へ)	upstairs (階上へ)	downstairs (階下へ)
abroad (外国へ)	home (家に)	downtown (繁華街に)
somewhere (どこかに)	anywhere (どこかに)	nowhere (どこにも…ない)
everywhere (どこでも) など		

ここが Point! 場所の副詞 Here / There は文頭に持ってくることも多い

この場合, Here / There + 動詞 + 主語の順になる。

Here comes the bus. / **There** goes the bus.

バスが来たぞ。／バスが行ってしまう。

主語が代名詞の時は, **Here** he comes. のように Here / There + 主語 (代名詞) + 動詞の順。There [Here] is 構文については, pp.590-591 を参照。

ここが Point! 副詞の働きをする前置詞句

前置詞 + 名詞は, 1 つのカタマリ (句) として, しばしば副詞の働きをする。

The train will be *stopping* **at Kyoto Station** before *arriving* **at Shin-Osaka Terminal**. 当列車は京都駅に停車後, 終点の新大阪に到着いたします。

ここでは, at Kyoto Station, at Shin-Osaka Terminal が副詞として stopping, arriving を修飾している。

3 時を表す副詞

6 I met him at the station **yesterday**. 私は昨日彼と駅で会った。

873

「時」を表す副詞は、動作が「いつ (when)」行われるかを表し、文末に置かれることが多い。動詞 (+目的語) +副詞の順に (しばしば文末に) 置かれる。

【!】 場所の副詞 (句) を文頭に持ってくると、話題化がなされる。

Once upon a time **in a village** there lived an old couple.

昔々ある村に老夫婦が住んでいました。

※ Nowadays / These days は文頭にくることも多い (一般的に時を表す副詞は置く位置の自由度が高い) が、これは場面設定の働きを持つ。

Nowadays prices are so high that many people are complaining about it. 最近では物価があまりに高く、不平をこぼしている人も多い。

類例 Sanseido was established **in 1881**. 三省堂は1881年に創設された。

「時」を表す副詞 (句)

afterwards (あとで)	before (以前に)	early (早く)
eventually (やがて)	in those days (その当時)	late (遅く)
lately (最近)	now (今)	recently (最近)
soon (すぐに)	then (そのとき)	these days (今日では)
today (今日)	tomorrow (明日)	tonight (今夜)
last week (先週)	next month (来月)	on Monday (月曜日に) など

4 頻度を表す副詞

- ⑦ I **usually** take a walk after lunch. 私は普段昼食後に散歩をする。 874
- ⑧ It **is often** difficult to talk to strangers. 875
知らない人に声をかけるのは、大抵は難しいものだ。
- ⑨ Mountain trails can **sometimes** be very slippery. 876
山道は時に大変滑りやすい。

「頻度」を表す副詞は、動作がどのくらいの頻度で (how often) 行われるかを表す。一般動詞の前、be 動詞／助動詞の後におく。〔この位置は not と同じ位置と覚えておくといい〕

類例 Tom **is always** complaining about things.

トムはいつも不平ばかり言っている。

I **rarely [seldom]** drink coffee without sugar.

私はめったに砂糖抜きのコffeeを飲まない。



It **is often** difficult to read English language newspapers without a dictionary. 辞書なしで英字新聞を読むのは、骨が折れることが多い。

【!】 ただし、sometimes は文頭や文末に置くことも可能。

⑨ ≡ **Sometimes** mountain trails can be very slippery.

≡ Mountain trails can be very slippery **sometimes**.



動詞を修飾する程度の副詞

almost (ほとんど), altogether (まとめて), completely (完全に), nearly (ほとんど),
 practically (実際のところ), quite (かなり), rather (やや), more or less (大なり小なり),
 (very) much [文脈によって so much, too much], somewhat (どこことなく),
 partly (部分的に), mainly (主に), hardly / scarcely (めったに…ない) など
 ※ hardly / scarcely が文頭に来ると強調となり、後ろは必ず倒置が起こる (→ pp.460-461)。

【!】 (かたく) では somewhat は動詞を修飾する場合、動詞の後にも置かれる。

Koichi **somewhat** resembles his grandfather.

浩一はどこことなく彼のお爺さんに似ている。

≡ Koichi resembles his grandfather **somewhat**.

類例 The number of international students in our school has **nearly** doubled since 2010. 2010年以降、我が校における留学生の数はほぼ倍増した。

The hurricane **completely** destroyed the whole village.

そのハリケーンは村中を破壊しつくした。

Your prompt reply would *be* **highly** appreciated.

迅速にご返事をいただけましたら大いに感謝いたします。

[手紙やメールなどで返事を求める丁寧な表現]

My proposal was **totally** rejected by the students' council.

私の提案は生徒会に完膚なきまでに否定された。

I have **absolutely** no idea at all. 私にはまったく見当がつかない。

I could **hardly** hear what he was saying.

彼の言っていることはほとんど聞き取れなかった。

I don't **fully** understand what the problem is.

何が問題なのか、私は完全には理解していない。

That book is **too** difficult to read. その本は難しすぎて読めない。

2 文修飾の副詞

節の外にある副詞であり、以下のような特徴がある。

1) 否定語が影響を及ぼす範囲の外にある

Unfortunately, *he doesn't like you.* / *He doesn't like you,* unfortunately.

(節)

残念だけど、彼は君のことが好きじゃない。

2) 焦点化の副詞の作用域の外にある

Apparently, *only* Ken is satisfied with the decision.

どうやら、ケンだけがその決定に満足しているようだ。

文修飾の副詞は次のように分類できる。

- 1) 話し手の確信度を表す副詞
- 2) 話し手の評価を表す副詞
- 3) 話し手の態度を表す副詞

それぞれ詳しく見ていこう。





コーパス briefly, confidently, **frankly**, **generally**, honestly, **personally**, seriously, strictlyなどは、話し手の発話の仕方を修飾する副詞である。

類例 **Generally** (speaking), *people from colder regions wear warmer clothes when they go out.* 概して、寒い地方に住む人は外出時に温かい服を着がちである。

文修飾の副詞は、文頭や動詞の前（be 動詞や助動詞がある場合にはその後）に来るのが一般的だが、例外的に文末にくることもある。

The shop was closed last night, unfortunately.

残念なことに、昨晚その店は閉まっていた。

【！】 enough が別の副詞を伴って、文修飾の副詞句をつくる場合がある。

Oddly enough, *most of the students failed to turn in the term paper.*

奇妙なことに、ほとんどの生徒が期末レポートを提出しなかった。

（参考）話題や場面を設定する副詞

20 Historically, Japan and China have had a close relationship. 887

歴史的に見れば、日中は緊密な関係にあった。

economically, officially, politicallyといった副詞は、その文がどういう話題、あるいは場面で行われているのかを示す働きがある。from a ... point of view, in terms of ... といった形で示されることもある。

類例 **From my point of view**, what he's saying doesn't make any sense.

私に言わせれば、彼の言うことなどまるで筋が通っていない。